



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN  
**佐土原ロータリークラブ週報**



職業奉仕米山月間

第714回 平成13年10月31日(水)

〔本日のプログラム〕

2001～2002年度 国際ロータリーのテーマ

【職場訪問】

- |            |   |
|------------|---|
| 1. 点       | 鐘 |
| 2. ローターソング |   |
| 「奉仕の理想」    |   |
| 3. 食       | 事 |
| 4. 会長の時    | 間 |
| 5. 受       | 講 |
| 6. 訓練見     | 学 |
| 7. 点       | 鐘 |

次回予告

★11月7日(水)  
 ローター財団プログラム  
 11月結婚・誕生祝  
 理事・役員会

★11月14日(水)

夜間例会  
 会員卓話  
 梶田與之助君

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週水曜日(12:30~13:30)	会長	吉田康一郎
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	宮原 建樹
事務局	宮崎県佐土原町大字下那珂3887-17	幹事	岩下 廣美
	☎880-0212	会計	垂水 敏雄
	TEL及びFAX 0985-73-7170	会報委員	池田 仁志

## 第 7 1 3 回例会記録

(2001. 10. 24)

### ☆会長の時間

会長 吉田康一郎 君

皆様今日は。本日は第713回の例会でございます。

18日～20日迄、親睦を兼ねた台湾旅行も無事終わりました。参加の会員の方々、事務局の桜井さん、どうもお疲れさまでした。出発時、台風を心配しておりましたが、影響もなく、予定通り、福岡空港に8:00に到着し、10:10 発の中華航空で機内の人になりました。例のテロ事件の心配もありましたが、2時間余りの飛行時間内の機内食、飲み物のサービス等、楽しい時間を過ごし、アツと言う間に台北空港に着陸し、現地の天気も我々を歓迎しているかの様な青空で幸せな気持ちにさせてくれました。

第1日は忠烈祠、故宮博物館と観光致しましたが、蔣介石総統が中国から持って来たと言われる数多くの宝物は私としては2度目の観光とは言え、改めてびっくり！感動の連続でした。

初日の夜は台湾料理に舌鼓し、紹興酒に酔いしれました。(紹興酒の美味しい飲み方を今回教えて貰いました。少し暖めた紹興酒の中に干した蜂蜜梅を入れると味がまるやかになり、レモン入りよりおいしくいただきました)

夕食後、台北一高い新天ビルの展望台(地上244 m)で素晴らしい夜景を眺望しました。しかしホテルでの夜はさすがにダウンでした。

2日目は温泉の町(村かな)烏来観光でした。当初トロッコ列車の予定が過日

の台風の影響で運転中止のため、タクシーでの観光でした。交通ルールはあってないような運転で車中吃驚するようなことの連続でこれも台湾の文化なのかなーと思わせられました。ここは台湾の原住民である「タイヤル族」の村でその踊りを見学し、踊りの輪の中に会員も交わり楽しい一時を過ごしました。そして偶然と言いましょか、タイヤル族の首長の娘さんのご主人がロータリアンでこのお土産の店と劇場の経営者でもあり、丁度この日が例会日とのことでした。地区は3480地区で所属クラブは新店ロータリークラブとの事で、我々も背広でバッジがあれば例会にメイクしてもよかったのにとおもいました。ロータリークラブが全世界にネット網があるのを思い知らされた出会いでした。ちなみにその方のお名前は『傳 龍源 君』です。

夜は海鮮料理を賞味し、夜店を散策し台北の活気を享受致しました。台湾マッサージも体験しました。

最後の3日目、忠正紀念堂で衛兵の交替式を、初日も忠烈祠で見学したわけですが、ここでも見る事が出来、短い日程の観光にしてはラッキーだったと思います。

今回ガイドをして頂いた現地の添乗員の呉 振鵬さん、ギャグのうまい流暢な日本語を使われる方で道中、笑いの絶えない旅になりました。

天気が良かったのと、良いガイドに恵まれたのは大変幸せな事だったと感じております。

---

## ☆幹事報告

幹事 岩下 廣美 君

---

### 1. 例会変更通知

①11月5日(月)の例会は職場訪問のため、場所を変更

訪問先 宮崎市総合スポーツ公園整備事業  
第1野球新築工事

宮崎東RC

### ②例会会場移動のお知らせ

宮崎北RC 11月7日(水)より

宮崎西RC 11月2日(金)より

【宮崎観光ホテル】へ移動します。

次回の例会は職場訪問です。

集合は訪問先の消防署です。お間違いの無きよう、ご注意ください。

---

## ☆出席報告

委員長 太田 忍 君

---

会 員 数	29名
例 会 出 席 者	21名
出 席 率	72%
メークアップ者数	2名
修正出席率	79%
欠 席 者 名	赤木、宮本、神宮寺、後藤、佐藤、

---

## ☆親睦委員会

委員長 福井 輝文 君

---

先日の台湾親睦旅行、参加された会員の皆様、ご苦労様でございました。

有史以来の海外旅行でしたが、諸々の事情があったのか、会員の参加が少なかったのは残念でした。

色々思い出を残しての楽しい観光をして参りました。ご参加の皆さんも良い思い出を残された事と思います。

ご協力を重ねてお礼申し上げます。

---

## ☆職業奉仕委員会

委員長 正岡 文郁 君

---

再度のお願いを致します。

幹事からもありましたが、次回の例会は職場訪問で、訪問先の宮崎市北消防署北部出張所(久峰公園の近く)になります。沢山のご出席をお願いします。

---

## ☆情報委員会

委員長 林 厚雄 君

---

ロータリー用語の解説

ロータリーの四大奉仕について

---

これはクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕から成り立っていきまして、ロータリーの四つの要素を示しています。いわばロータリーの奉仕の4本柱です。

### 【クラブ奉仕】

ロータリアンが自分たちのクラブをうまく機能させるために必要な全ての活動が含まれます。

### 【職業奉仕】

各ロータリアンが自分の職業の尊さ、有用性をそのクラブの会員たちに説明しなければ時には、よく説明してあげることの意味です。

## 【社会奉仕】

ロータリアンが自分の地域社会の生活の質を向上させるために行うような活動に関係するものです。それはしばしば若年者や高齢者や身体障害者に、その他の人々でより良い生活への希望を求める源として、ロータリーに期待を寄せている人々への援助も含まれます。

## 【国際奉仕】

ロータリアンが国際間の理解と善意と平和を推進するために、あの多くの行事計画と活動を述べたものです。国際奉仕の各種プロジェクトは多くの国々の人の求める人間生活の必需品や窮状の救済に応えることを目的とするものです。

ロータリアンがこの奉仕の四大部門を理解して、この道を進んで行けば、ロータリーの目的はさらに大きな意味を持つこととなります。

## ☆お願い

直前会長 梶田 與之助 君

私の会長年度の時、外部卓話をお願いし、快く引き受けて頂きました、宮崎国際ボランティアセンター 代表の杉本サクヨ氏よりご依頼がありましたので、皆様をお願い致します。

宮崎国際ボランティアセンターが主催して『幕末2001』という演劇が催されるということです。当クラブにもチケットを是非、お好きな方に買って頂きたい旨のお便りを頂きましたので、ご協力方をお願い致します。

詳細は次の通りです。

## 記

1. 日 時 平成13年11月8日(木)  
19:00 開演(開場18:30)
2. 演劇場 県立芸術劇場(蒲田ホール)
3. 主 催 宮崎国際ボランティアセンター  
オフィス・タカ
4. チケット料金  
S 席前読 5,000円(当日5,500円)  
A 席前読 4,000円(当日4,500円)  
B 席前読 3,000円(当日3,500円)

チケット問い合わせ先

宮崎国際ボランティアセンター

TEL 0985-29-7419

オフィス・タカ

TEL 03-3467-1727

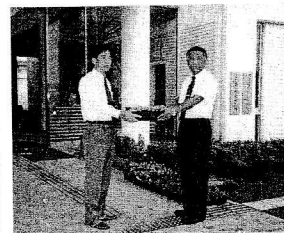
## 【物語】

現実の舞台と芝居の舞台が交錯する。時は西南戦争最後の数日前の洞窟の中。薩摩の桐野利秋は錯乱と悪夢の中で勤皇と佐幕、攘夷と開国が入り乱れる享洛の巷へ逆流し錯綜する。半次郎と幼なじみの英助。二人を愛した女、おたみ。三人の愛憎を軸に有名無名の志士たちの熱血が交錯しながら、西南戦争から逆照射されるもうひとつ幕末の物語がくりひろげられていく。

出演者 榎木 孝明 南野 陽子  
塩野谷正幸 その他



## (所報 ハートフルさどわら) お花をいただきました



佐土原ロータリークラブからお花をいただきました。  
一斉ボランティアで使わせていただきました。

(佐土原町長と佐土原ロータリークラブ会長 吉田康一郎君)